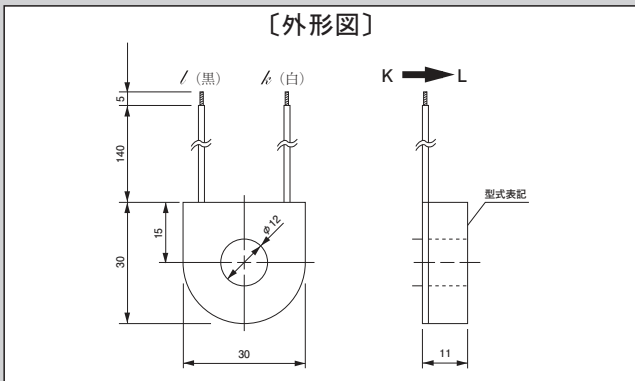


出力リード線タイプのφ12穴・小型化交流電流センサ



型式 CTL-12L-30

- 〔特長〕
- 3000：1の高変流比で適用電流範囲を最大180Aまで拡大。
 - 貫通穴径φ12を確保しながら、外形・重量をスリム化した小型化設計。
 - 出力リード線タイプで、任意のコネクタまたはケーブル延長接続が容易。
 - PC板取付用ピン端子構造も、OEM扱いで対応可能。



〔仕様〕 Ta=25°C	
型式	CTL-12L-30
適用電流	0.1～180Arms (50/60Hz)、 $R_L \leq 10\Omega$
最大許容電流	200Arms連続
出力特性	出力電圧特性図参照
直線性	結合係数(K)特性図参照 (リニアセンサとしての利用は(K)特性がフラットな領域を使用してください。)
二次巻数(n)	3000±2ターン
二次巻線抵抗	210Ω (参考値)
耐電圧	AC2000V (50/60Hz)、1min (貫通穴-出力リード線-括間)
絶縁抵抗	DC500V、 $\geq 100M\Omega$ (貫通穴-出力リード線-括間)
使用条件	-20°C～+75°C、 $\leq 80\%RH$ 、結露のないこと
保存条件	-30°C～+90°C、 $\leq 80\%RH$ 、結露のないこと
構造	PBT樹脂ケース
出力リード線	UL1007ビニール電線 (AWG26×140ℓ)
質量	約20g

備考 (1) 設置方向フリーです。固定する場合は結束バンドで締結します。
 (2) 通電中の二次側開放は高電圧が発生する場合があります。危険ですし、故障の原因になります。
 (3) 電力計測をお考えの場合は、必ず弊社技術相談窓口へ直接ご相談ください。
 (4) 基本的には50/60Hzでご使用いただく製品ですが、高周波でご使用の場合は、CTの発熱にご注意ください。

